



2017年8月
(No.29)

あこつ社協だより



遠くに飛ばそう！ 僕たちの模型飛行機



(特集) いつもの暮らしの中に 地域をつなぐ 見守りあい活動	2P
シリーズ 知っていますか?社協の事業 ～福祉サービス利用援助事業 編～	6P
三世代交流事業の助成先が決定!	7P
(サロン紹介) 新町サロン	8P
(ボランティア紹介) あいうえお、あこつ傾聴の会	9P
まち発見!あこつ福祉ニュース	10P
あこつの中のホットな人 No.16 九州北部豪雨災害義援金募集	11P
ちょっといい話 知っ得あんしんみんなの介護保険 No.5	12P

7月29日(土)、総合福祉会館において、おもちゃライブラリー「手作りおもちゃ教室」を行い、親子14組37名が参加。NPO法人生涯学習サポートひょうごの伊藤範氏を講師に迎え、「模型飛行機づくり」を行いました。

どうしたら遠くへ飛ばせるか、親子で一緒に考えながら飛ばしている表情は真剣そのもの。「夏休みの良い思い出ができました。家でも、もう一回作ってみたいです」と参加者は笑顔で話していました。

いつもの暮らしの中に 地域をつなぐ 見守りあい活動



近年、ライフスタイルや家族形態の変化などの影響により、人間関係の希薄化が進み、引きこもりや孤独・孤立などの生活・福祉課題が生じています。その問題は、赤穂市でも例外ではありません。

誰もが安心して暮らせる社会にするためには、地域の問題や課題をみんなで考え、解決していく地域のつながりが必要不可欠になります。

その第一歩として、今回の特集では、誰でも気軽に行える「見守りあい」について取り上げます。

これからの地域づくり

現状の課題



友人・隣人との交流関係

支援や介護が必要になると

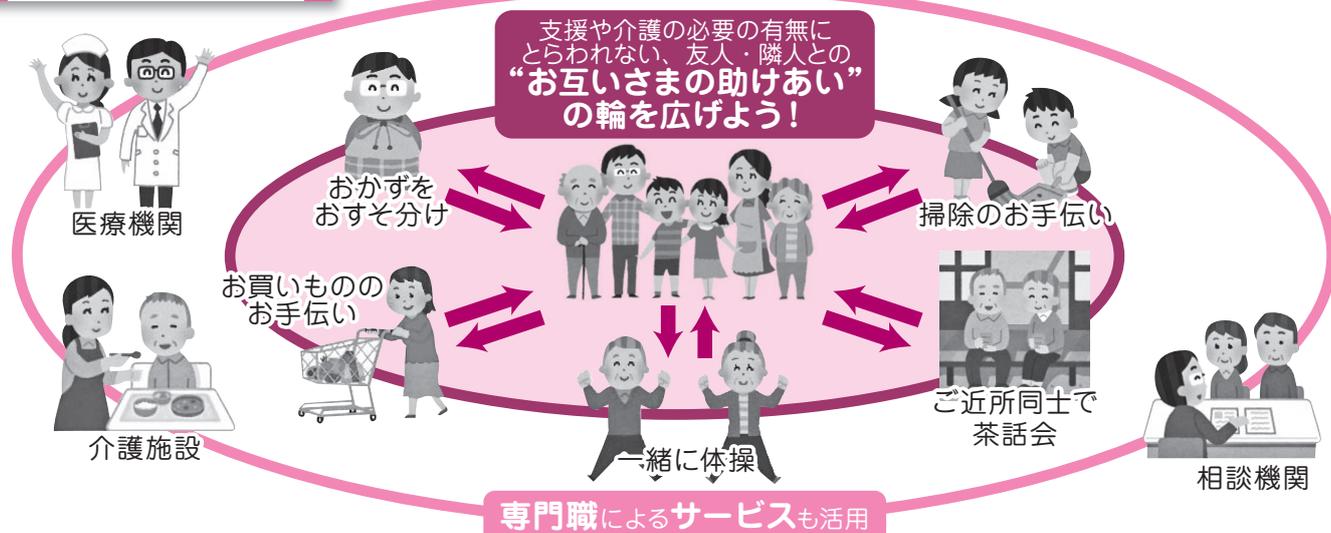


サービスは受けられるけど



これまでの地域とのつながりは疎遠に？

これからは…



これからは支援や介護の必要の有無にとらわれず、困りごとや不安な気持ちを抱えている方を地域住民で支えあい、必要に応じて支援やサービスを利用することで、誰もが地域社会の中から切り離されることなく、なじみの関係を継続できる“お互いさまの助けあい”の輪を広げていくことが求められています。

今日からできる「見守りあい」

下記以外にもさまざまな方法があります。「しなければいけない」と意識しすぎるのではなく、気軽な気持ちで見守りあいを行っていきましょう。



「お互いさまの助けあい」の輪を広げていくためには、地域の「つながりあう仕組み」をつくっていくことが大切です。その中で、「見守りあい」は、重要な役割を担っています。

生活の様子や家の状態を少し意識して気に掛けると、「何かいつもと違うかも」といったちょっとした変化に気付くことがあります。普段の生活におけるそういった気付きも「見守りあい」になります。

このページでは、「今日からできる見守りあい」について、誰でもできる簡単な見守りあいの例を紹介します。これらを参考にして、活動を行っていきましょう。

目で見えて気付く

人の受ける刺激の80%は、目からの視覚情報であると言われています。

目で見える「見守り」はちょっとした変化に気付くために効果的なものであると言えます。



最近姿を見かけない



郵便物・新聞などがポストにたまっている



洗濯物が干しっぱなしになっている



泣き声・叫び声が頻繁に聞こえる



異臭がする

普通の生活の中で、大きな音や異臭がしたら、とても気になりますよね。「見守りあい」を行う上で、その気付きは重要なポイントになります。

音・匂いで感じる

交流の場・機会をつくる

訪問の際には、回覧板などの行事案内を持っていくと話題を作りやすく効果的です!



声掛け・あいさつ



自宅訪問

交流の場での見守り (地域での行事やサロンなど)



電話

交流の場を活用した「見守りあい」は、「最近、あの人を見てない」「今日、あの人が来ていない」というように、自然な形でお互いを気に掛けあう関係を築ききっかけになります。

「見守りあい」で気を付けるポイント!

「見守りあい」を行う上では、相手の生活や気持ちを理解し、尊重することが大切です。お互いに不安や負担を感じることをないように、以下の点に気を付けて活動をしていきましょう。

①無理なく、自分にできる活動を

②監視と見守りあいを区別する

③約束や秘密は守る

「見守りあい」で 普段と違う点を見つけたら

まずは相談。必要に応じて専門機関につなぎましょう！

「見守りあい」の中で、「何か変だな・・・」と気付くことがあれば、その気付きをひとりで抱え込まず、自治会役員や担当地区の民生委員・児童委員などに相談してみましょう。

緊急の場合や連絡先がわからない時は、社会福祉協議会や市役所、地域包括支援センターなどの専門機関に連絡してください。



最近、お隣さん見かけないなあ。どうしているのだろう。

そうは言っても、あまり地域の方と話す機会がないんだよな。



地域住民と顔見知りになる場に参加してみましょう。

地域には研修会を行ったり、身近な地域の課題解決に取り組んだり、夏祭りなどの行事を行ったりと、地域住民同士のつながりを増やすさまざまな機会があります。その場に積極的に参加し、相談しあえる関係づくりを行っていきましょう。

民生委員さんが毎月様子を見に行ってくれているみたいだよ。

この前、足が悪くて外出できないって言ってたよ。何か良い方法はないかな？



認知症の方との関わり方を知りたい！今度勉強会を開いてみない？

地域で気付いたことを話しあってみましょう。同じような気付きを持った人がいるかもしれません。それぞれの地域にあった方法や仕組みをみんなで考えて実践していきましょう。

社協でも、つながりの場づくりを応援しています！



小地域福祉研修会の開催

小地域を単位として、学習の機会や「福祉マップ」づくりで地域の現状を把握し、地域の将来像を考えあう機会を提供し、安心して住み続けられる地域づくりにつなげています。



この他にも社協では、ふれあい・いきいきサロンやパートナーサービスの立ち上げ支援など、地域に住む皆さんと一緒に気軽に相談しあえる住みよいまちにしていこうお手伝いをしています。

「うちの地区にもあったらいいな」「私も始めてみたいな」という思いがある方、ぜひ一度社協にご相談ください。

「見守りあい」実践者インタビュー

民生委員の活動を始めて、今年で16年目になります。

現在は地域の状況を把握し、一人暮らし高齢者などの自宅訪問や声掛けを行い、必要に応じて専門機関などとも連携をとっていく地域の「つなぎ役」としての活動を行っています。また、民生委員としての活動の他に、近隣にある学校の運動会やオープンスクール、地域の行事などに積極的に顔を出すようにしています。



訪問による見守りや安否確認などで、地域住民とのつながりを深めています。

最近のニュースなどで、「地域のつながりの希薄化」の話題をよく耳にします。活動をしていると、「そうかもしれない」と頷いてしまうこともあります。

支える側、支えられる側と区別をするのではなく、地域住民一人ひとりにできることはあると思います。地域住民が安心して暮らしていくために、「地域にはこんなに楽しいことがあるよ」とアピールしていき、さまざまなことに視野を広げて活動をしていきたいです。



赤穂地区 民生委員
柳内 和代さん



交通安全ボランティア
廣田 政子さん

私が行っている活動は、ちっぽけなことかもしれませんが、しかし、小さなことでも行動するのとしないのでは大きく変わってくると思います。活動を通して感じられるやりがいや喜びをパワーにして、これからも細く長く活動を続けていきます。

16年前に孫が小学校に入学したことがきっかけで始めた、子どもたちの登校見守り活動を、現在も毎朝欠かさず行っています。「元気で安全に登校してほしい」という思いで活動していますが、子どもたちからの「おはようございます」という大きな声に、私自身も元気をもらっています。また、スーパーなどで子どもたちに「あ！交通立ち番のおばちゃんや！」と気付いてもらえたり、地域の方から「いつもご苦労様」と声を掛けられるなど、活動を通して顔見知りの関係が増えてきていると実感しています。そのことで、地域のつながりが少なくなっていると言われていた現代でも、「まだまだ捨てたもんじゃないな」と嬉しく思います。



子どもたちからももらった「ありがとう」の手紙が、廣田さんの宝物です。

見守りあい活動に関する お問い合わせ

社協(☎42-1397)

お気軽にお問い合わせください

地域での「見守りあい」は、決して難しいことではなく、地域住民みんなが少しずつ周りに関心を向け、気に掛けておくことから始まります。そういった、お互いさまの助けあいぐの輪を広げていく活動を行うことで、信頼関係を築くことができます。そのことによって、困りごとや地域の実情などの声を受け取り、地域のつながりにまた一歩踏み込むことができます。支援や介護が必要になっても、住み慣れた地域で自分らしく安心して暮らしている地域住民同士の関係を続けていくために、今から「見守りあい」を始めてみませんか？

知っていますか？社協の事業

～福祉サービス利用援助事業 編～



福祉サービス利用援助事業とは、障がいや高齢などの理由で判断能力が充分でない方が地域で安心して生活できるように福祉サービスの利用手続きや日常生活に必要な金銭管理、書類の預かりなどをお手伝いする事業のことです。

○対象者

- ・在宅で生活されている判断能力に不安のある高齢者や障がい者（知的障がい、精神障がい）
- ※要介護認定や障害者手帳の有無は問いません
- ・このサービスの利用を希望している方（ご本人自身の希望がある方）

○相談例

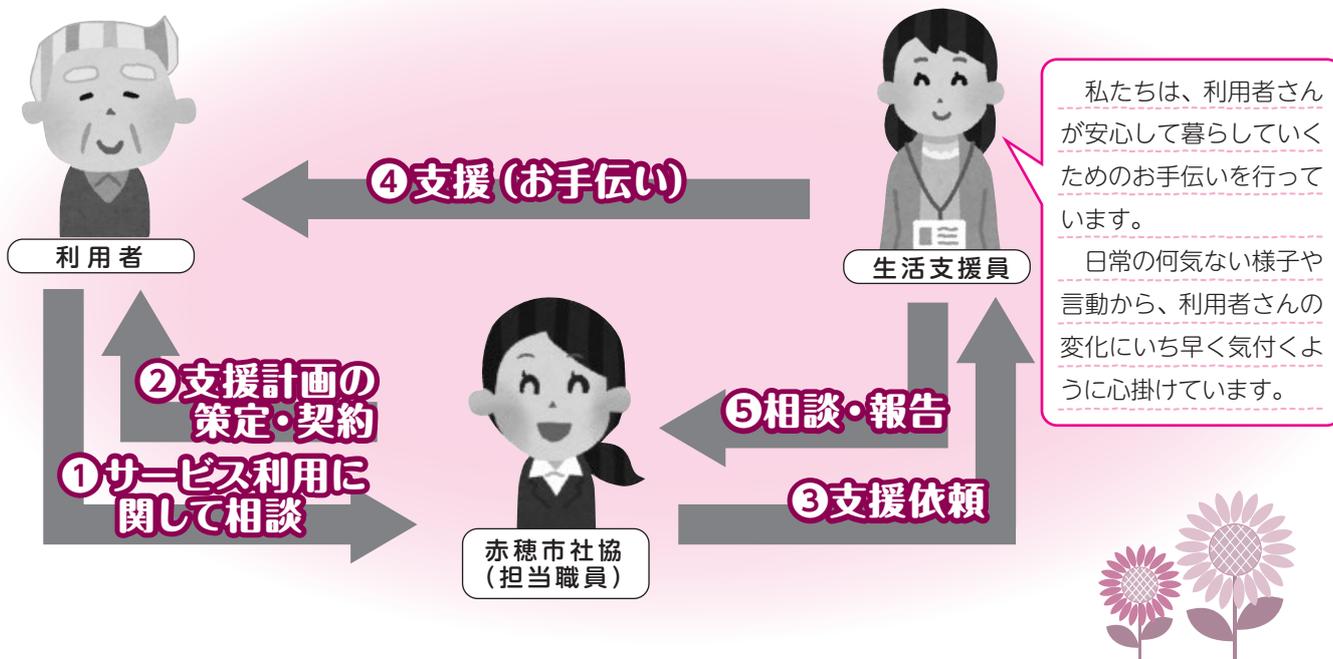
- ・福祉サービスを利用したいけど、利用の仕方がわからない
- ・通帳や年金証書などをなくしてしまわないか心配
- ・公共料金などの支払いに自信がない

など

この事業で
お手伝い
できること

- ①福祉サービスの利用に関する相談や助言
- ②金融機関でのお金の出し入れや、公共料金、福祉サービス利用料の支払いなど日常の金銭管理に関すること
- ③郵便物の確認と、手続きが必要な場合のお手伝い
- ④紛失の恐れがある通帳や、印鑑・公的書類などの預かり

▶▶▶ サービス利用の流れ



担当職員が利用を考えている方の自宅を訪問し、不安に寄り添いながら支援計画を策定します。その計画に納得していただければ契約を行います。

契約後は、生活支援員が定期的にお手伝いを行います。
(契約前の相談や支援計画の策定までは無料です。契約後、生活支援員のお手伝いは有料(1時間500円)です。)

◎ご相談は・・・社協(☎42-1397)まで

平成 29 年度

三世代交流事業の助成先が決定!!

広報やホームページを通じて募集したところ8団体の応募があり、5月2日(火)、7月6日(木)に審査会を開催し審査した結果、下記のとおり助成が決定しました。交流内容は、あこう社協だよりで随時紹介していきます。



団体名	交流内容	実施(予定)日	助成決定額
木下町自治会	三世代交流もちつき大会	5月7日(日)	20,000円
西町自治会	三世代交流グラウンドゴルフ大会	5月21日(日)	30,000円
東之町自治会	ゲームと食事を楽しもう!	6月18日(日)	20,000円
坂越を元気にする会	七夕飾り作成及び取り付け	7月28日(金)	30,000円
西有年自治会	三世代交流事業	7月30日(日)	30,000円
南宮町自治会	三世代交流グラウンドゴルフ大会	10月22日(日)	30,000円
鷓和でふれあい交流会	三世代交流グラウンドゴルフ大会	11月26日(日)	30,000円
駅北自治会	三世代交流もちつき大会	11月26日(日)	30,000円

三世代交流事業とは?

市内に活動の基盤を有する5人以上で構成する団体などが、三世代交流を推進する目的で、自主・自発的に新たな行事を行う際に3万円を上限として、助成金を交付します。(交付決定には審査があります)

七夕飾り作成及び取り付け～坂越を元気にする会～

7月28日(金)、坂越の上高谷にある木戸門跡において、坂越を元気にする会主催による三世代交流事業が実施され、地区住民57名が参加しました。参加者は、思い思いに七夕の飾り付けをした後、スイカ割りやビンゴゲームで交流を深め、夏を満喫しました。

親子で参加した高原さんは、「参加するのをとても楽しみにしていました。普段はあまり話すことのない方ともこの場で関わることができ、楽しい時間を過ごせました」と話していました。



三世代交流事業～西有年自治会～

7月30日(日)、有年西部農村多目的共同利用施設において、西有年自治会主催の三世代交流行事が実施され、子どもから高齢者まで約70名が参加しました。

のこぎりやドリルを使って、一本の竹から水鉄砲や竹ぼっくりを作った後は、焼きそばやスイカ割り、ビンゴゲームなどで夏を満喫しました。

お母さんとお姉ちゃんと参加した遠藤朱音ちゃん(3歳)は、「難しかったけど楽しかった。(竹ぼっくりを)家でも練習したい」と話していました。



新町サロン（城西）

梅雨の晴れ間、新町は住民の笑い声が響いていました。4月から体制が変わった新町サロンは、少しずつ活動を広げ、今では「カラオケクラブ」「グラウンドゴルフ」「ペタンククラブ」の3クラブが発足しました。半期ごとの負担金を支払えば、どのクラブにも自由に参加することができ、全てに参加する人も珍しくありません。

サロンのテーマは『発散』。大きな声で歌ったり、力強く体を動かして運動したり、その合間に参加者同士で笑ったりなどして、来た時よりもスッキリとした気持ちで帰っていきます。参加者は「1週間の間に、たくさん行事がある。80歳を超えて、こんなに楽しめるとは思っていなかった」と話します。

代表の三宅さんは、「今までのやり方にこだわらず、発想の転換が大切。今までの良かったところは残しながら、会員みんなでやりたいことをやっていきたい」と話し、新しいことにも意欲満々に取り組んでいます。会員それぞれができることを考え、活躍できるサロンをこれからも目指していきます。



新町サロン

●開催日

(カラオケ)第2・4木曜日、第1・3・5金曜日 午後1時～
(グラウンドゴルフ)毎週火曜日 午前8時45分～
(ペタンク)毎週水曜日 午前8時45分～

●場 所：新町集会所、新町公園

今年度新たに2つのグループが 赤穂市ボランティアセンターに登録されました!



赤穂防災士の会

地域防災力の向上を目指して、NPO法人防災士機構の認証を受けた防災士と会の趣旨に賛同する15名の会員で活動をおこなっています。

毎月第3水曜日の定例会で情報交換をするほか、自治会や自主防災組織などの防災関連イベントへの参加や、子どもや女性を対象にした防災教室などを開いています。

研修の依頼や会への参加など、連絡をお待ちしております。

ハンドフレンズ

手話の習得を通して耳の不自由な方への理解を深め、活動を通じた地域福祉力の向上を目的に活動しています。

毎月第3水曜日の定例会で手話習得のための勉強や交流を深めるほか、手話通訳ボランティアとしての各種催し物に参加しています。

現在、会員は20名です。会員募集中なので、気軽に遊びに来てください!



フォルクスワーゲン キッズプレイ TENT

新しいおもちゃが入りました♪

社協では、子どもたちがおもちゃとのふれあいを通して豊かな心を育成することを目的に、遊ぶ場所の開放やおもちゃの貸出などを行っています。(参加費・おもちゃ貸出無料です)

おもちゃライブラリー
(総合福祉会館1階教養娯楽室)

第2木曜 午前10時～正午
第3土曜 午前10時～正午

※7月から、第4土→第3土に変更しました!

ボランティアグループ紹介

～ あいうえお ～

平成 18 年 3 月にボランティアセンターに登録され、「あかるく いっしょに うれしい えがおで おてつだい」をモットーに、現在 11 名の会員で活動しています。

主な活動は、福祉施設やふれあい・いきいきサロンなどで体操や歌、ゲーム・楽器演奏などのレクリエーションを行うことです。7 月 21 日には、やすらぎセンターで『七夕』などの季節の歌を利用者と一緒に歌ったり、ゲームをしたり、最後はハーモニカを使ってミニコンサートを行いました。

「見てもらうだけじゃなく、利用者も一緒になって楽しめるところがこのグループの魅力です」と会員の皆さんが話すように、毎回バラエティーに富んだ内容を実施しています。

利用者の「次も楽しみに待っているよ」という声を励みに、会員自身が元気でいられて楽しめる活動をこれからも続けていきます。



～ あこう傾聴の会 ～

平成 24 年 11 月にボランティアセンターに登録され、現在 19 名の会員で活動しています。

福祉施設や病院などで利用者の話を聞かせていただくことが主な活動であり、「どんな話を聞かせてもらえるんだろう」とわくわくしながら訪問しています。私たちができることは、ありのままの思いを受け止め、その人のペースに合わせて話を聞かせていただくことです」と代表の勝原さんは話します。

年 2 回の自主セミナーでは、話し手の気持ちに寄り添う方法などを学び、会員のレベルアップを図っています。会では、一緒に活動してくれる方を募集しています。「やってみたい」という思いがある方、連絡をお待ちしています。



日頃の思いを届けたい！

7月14日(金)、視覚障がい者と点訳ボランティアグループ赤穂点灯会の交流会が行われ、31名が参加しました。

この交流会では、日頃の感謝の気持ちや要望など、それぞれの立場から思いを伝え合いました。そのほかにも歌やトークのボランティアとの時間も楽しみ、交流を深めました。



あなたの地区のサロン、どないしとん？

7月27日(木)、「ふれあい・いきいきサロン作り方講座」と「ふれあい・いきいきサロン実践者交流会」を開催しました。サロンを立ち上げようと考えている方、興味がある方など13名がサロンの活動について学んだ後、すでにサロンを実践している方29名と同じテーブルを囲み、サロン活動の現状や運営のコツなどの情報交換を行いました。



喉で感じる“涼”

7月18日(火)、ワイギャサロン公会堂(上飯屋)において「～手打ち 蕎麦処～芳庵(ほうりんあん)」店主の水谷晴彦氏と弟子たちによる蕎麦打ち実演・美食会が行われました。

この企画は、上飯屋住民の水谷氏の発案で、「せっかく上飯屋に住んでいるので、喜んでもらえることがしたい」との思いから実現しました。迫力ある蕎麦打ちを目の前で見た後、参加者は打ちたての蕎麦をお腹いっぱい食べました。

まち発見!



あこう福祉ニュース



被災地のために私たちができること

7月18日(火)、播州赤穂駅において「九州北部豪雨災害義援金」の街頭募金を行いました。募金活動には、赤穂ボランティア協会や「3.11 絆ラーメンを味わう集い実行委員会」の方など、合わせて37名に参加していただき、43,200円が集まりました。

集まった募金は、中央共同募金会を通じて、被災地へ配分されます。ご協力していただいた皆さま、ありがとうございました。



これからの社会 どう向き合う？

7月15日・22日・29日の3日間、市民福祉講座を開催し、延べ378名の参加がありました。

めまぐるしい変化が生じている現代社会において「一人ひとりが輝いて生きる」ためにはどうすれば良いかについて考える機会になりました。

今回は、季節に合わせた折り紙づくりを楽しんでいる長谷川さんにお話を聞きました。

Q. 活動を始めたきっかけは？

A. 昔から電化製品などの取り扱い説明書を見るのが好きで、気付けば長時間眺めていたこともありました。自分の時間が取れるようになってからは、試行錯誤しながらでも形になっていく折り紙にすっかり魅了され、活動を始めました。

Q. 活動をしていて嬉しかったことは？

A. 自宅で作った飾りを福祉会館などの施設に持って行くと、職員の皆さんは笑顔で「ありがとう」と言って快く受け取ってくれます。「息子が持って帰りたいと言って聞かないんです」という保護者の言葉を聞いたときは、「自分が作ったものでも、誰かの目に留まったんだ」と思い、嬉しく感じました。

Q. これからの目標は？

A. 誰かのために何かをするという気張った形ではなく、自分が楽しいと思うことを続けていきながら、笑顔で健康に暮らせていけたらいいなと思います。



楽しんで笑顔つなげる
長谷川 節子さん (正保橋町)

心配ごと相談所のご案内
(8月16日～9月6日まで)

- 【一般相談】 8月23日(水) 8月30日(水)
9月6日(水)
- 【弁護士相談】 (要予約) 8月16日(水)
- 【カウンセラーによるこころの相談】 (要予約)
8月23日(水) 9月6日(水)

※時間はいずれも午後1時～5時までです。
※相談は無料です。

「九州北部豪雨災害」義援金募集

平成29年7月5日からの九州北部豪雨に伴う災害において、甚大な被害が生じました。そこで、中央共同募金会および福岡県共同募金会、大分県共同募金会では、被災された方々を支援することを目的に、義援金の募集を行っています。

義援金受入口座

- 三井住友銀行 東京公務部
普通 0162529 (福)中央共同募金会災害義援金口
 - りそな銀行 東京公務部
普通 0126781 (福)中央共同募金会
- ※本店・支店間の窓口からの振込手数料は無料(ATMも含む)
◎県を指定して募金される場合は、各県共同募金会のホームページをご覧ください。

支部受付

兵庫県共同募金会赤穂市支部窓口(社協内)において受付

※赤穂市支部では受領書を発行し、正式な領収書は後日福岡県と大分県の各県共同募金会から送付されます。また、福祉会館0ピに募金箱を設置しています。

あなたのやさしさを善意の窓口へ——

善意銀行だより

あたたかい善意をありがとうございました
預託状況(7月1日～7月31日受付分)



●委任預託

(敬称略)

住 所	預 託 者	金 額	預 託 内 容
元 沖 町	円応教朝霧教会	86,000	バザー売上金を
有年横尾	松田 正久	100,000	福祉のために
	匿名	5,000	車椅子借用御礼
	赤穂東中学校 昭和38年卒業生	12,737	同窓会開催残金を
尾 崎	山本 仁運	5,000	車椅子借用御礼
	匿名	3,000	車椅子借用御礼
	匿名	2,000	車椅子借用御礼
上飯屋南	内海 清子	100,000	亡夫(嘉治)満中陰志

賛助会費 ありがとうございました

(敬称略)

- 【個人】 金井 貴子 岸 章夫 島田 裕弘
藤本 敏弘 古森智恵美 匿名 2名
- 【法人】 (有)こばやし葬祭 (有)飛鳥スポーツ
木南歯科医院 福田産婦人科麻酔科
赤穂タクシー(株) 黒田 医院
(株)デイリーエッグ (株)霜野組
太陽 鉦工 (株) (有)アオイサッシ銅業

福祉の拠点をみんなで支えてください。

(法人会費：5,000円、個人会費：2,000円、一般会費：500円)

賛助会費は、社会福祉協議会の貴重な財源です。安定した地域福祉事業の充実や発展を図るためにも、皆様のあたたかい援助が必要です。ご協力をお願いいたします。

ちよつと いい話

◎いつも通り保育園に息子を迎えに行くと、先生から「すみません〇〇君(息子)、今日転んでお顔を怪我しちゃって…」と言われました。

帰り道、「本当はな、これAくん引っこ掻かれたんや」と息子。遊んでいるときにお友達の手が当たってしまったらしいのです。正直に言うとうとA君が先生に怒られてしまうと思ひ、とっさに転んだと嘘をついたみたいです。もちろん嘘は良くないですが、小さな友情に心が温まりました。

(まみ)

「ちよつといい話」募集

(応募方法)氏名(ペンネーム)・年齢・性別・電話番号を明記し、持参・郵送・Eメールのいずれかでご応募ください。2000字程度にまとめてください。
※送付先は、下記をご覧ください。
※応募用紙は社協窓口か社協ホームページからダウンロードできます。

しっど得あんしん

みんなの介護保険

No.5

【デイサービスについて】

デイサービスとは、介護が必要な方が、日帰りで利用できる施設のことをいいます。



体操や機能訓練などの「運動」



身体の状態に合わせた方法で行う「入浴」



さまざまな「レクリエーション」



職員の介助のもとで行う「食事」や「移動」

デイサービスでできること



専用の車で利用者のご自宅まで送迎を行うので、車いすの方でも安心して外出できます!

平成29年度7月末現在、赤穂市内には18カ所のデイサービスセンターがあり、施設ごとにそれぞれの特徴があります。事前に見学したり、ケアマネジャーに相談したりして、ご本人に合うところを選んでくださいね。

次回は、「デイケア」についてご紹介します。

■ 編集後記 ■

今年度、社協は地域福祉推進計画策定の年です。7月下旬から地区別懇談会が始まり、地域の皆さんの声を聞かせていただいております。5年前、初めて計画策定をした時には、まだ社協に入ったばかりで、皆さんのお話を聞くことで精一杯、策定後は事業を見直したり新しく考えたりするあつという間の5年でした。今回は新しい職員も加わり、改めて事業の見直し、改善のためのご意見を皆さんからお伺いしたいと思いますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。(阿)



ご意見・問い合わせは

ホームページもぜひご覧ください!

社会福祉法人 赤穂市社会福祉協議会 〒678-0232 赤穂市中広267番地
電話 0791-42-1397 / FAX 0791-45-2444
E-mail ako-shakyo@ako-shakyo.jp

赤穂市社協

検索